

受賞者のその後の取組（平成 26 年現在）

<p style="text-align: center;"><b>平成21年度 文部科学大臣賞 受賞</b></p>	受賞者名
	長野県駒ヶ根市立赤穂東小学校
	所在地
	長野県駒ヶ根市
	受賞テーマ
	太陽熱・雨水を取り込み、節電を呼びかけ、アルミ缶・ビンを回収してエコを実践しよう
1. 活動継続 あり	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 太陽熱利用湯沸し反射板セット、エコパトロール、牛乳パック集めは継続している。冬の清掃のお湯については、毎年この反射板セットを利用している。</li> <li>・ エコパトロールは、児童会活動で節電を呼びかけ、牛乳パックや牛乳のふたの回収も児童会活動として継続している。ただし、省エネナビゲーターは、液晶部分の表示ができないものがあるが、液晶の生産が終了して修理ができないうえに、新しいものを購入するには高額な費用がかかるため交換できないので、毎月の節電率等は調べられない状況である。</li> <li>・ 雨水貯蔵タンクは、リサイクルのドラム缶を利用したものであるため、古くなって水もれし始めたものもあるが、利用できるものは使用している。（平成 25 年度には新しく購入した。）</li> <li>・ エコワットを用いた節電活動やエコクッキング教室は実施していない。</li> </ul>
2. 活動の広がり なし	
3. 活動の進化 なし	
4. 今後の計画 特になし	
5. その他 特になし	

## 【表彰概要】

同校では、以下のような環境に関する多彩な実践活動を行っている。

### 1. 省エネ・節電活動

毎日の電気使用量を数値で確認する「省エネナビゲーター」、節電の仕方を説明した「省エネ呼びかけパネル」、コンセントに差し込んで電気機器の電気使用量を測る「エコワット」等を用いた節電活動を実施。

### 2. 太陽熱利用湯沸かし反射板セット

平成 17 年度に、地元の木工屋さん・上伊那森林組合の協力を得て、児童が、廃材とPETボトル約 100 本を利用した太陽熱利用湯沸かし反射板セットを作成し、冬の清掃のお湯を太陽熱でまかなうようになった。平成 18、19 年度には、その利用推進のために、6 年生の児童がチャリティー喫茶店を実施した。

### 3. エコクッキング教室の実施

環境カウンセラーを講師に招き、野菜の残り物や普段捨てる部分を使った料理教室を開催。

### 4. 雨水の利用

6 学年がPTA行事でアルミ缶集めをして雨水貯蔵タンクを設置し、清掃用水やプランター・花壇への水やりに活用。

### 5. 児童会「エコ委員会」活動

毎月の節電率の調べ出しと校内放送等での成果発表。節電を呼びかける「エコパトロール」活動。環境問題の現状や省エネの必要をクイズ形式で訴える「全校環境クイズ」の実施、等。



児童会祭り・エコ委員会の  
「ソーラークッカー実験」



児童会祭り・エコ委員会の  
「地球温暖化実験」